

Elazzo

SEAT COVER



HONDA
N-ONE

専用シートカバー取付説明書

0332/0333

Glazzio

SEAT COVER

このたびは「Glazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

…> 03-04

シートカバー装着前の注意事項

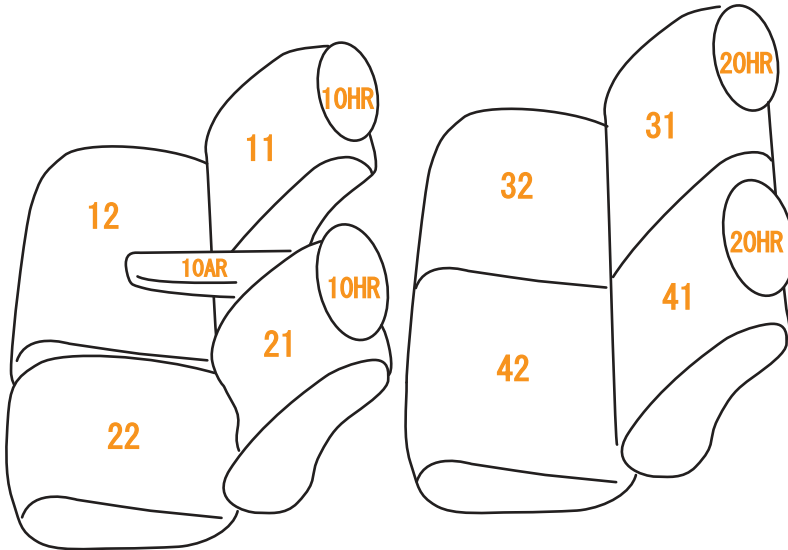
…> 05-19

シートカバーの装着方法

…> 21-22

アフターサービスと生地別メンテナンス方法

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① ソケットレンチセット
- ② プラスドライバー
- ③ クラッツィオ 専用 ヘラ (付属)

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に反合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。反合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応用の縫製糸を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製糸が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかけられないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及び、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところろに放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがつくつ残る場合があります。装着してから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECTクラツィオ・アルカンターラセクション)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされますと、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

…> 1 列目座面の装着方法



- 1** 始めにシート内側の後ろ側から、シートの裏側へカバーを引っかけるようにかぶせませす。
※図はアームレストを外しています。



- 4** シート背面から生地を引き出します。サイドエアバッグ装備車は図の矢印位置に配線があります。カバーは配線を交わすように作っていますが、生地を引き出す際は配線部分に気を付けて、作業を行なって下さい。



- 2** 1番の部分を中心に、カバーをシートのラインに合わせながら、シート全体にかぶせませす。



- 5** 引き出した生地と、1番でかぶせた部分の生地を直接シートに貼り付けて固定します。



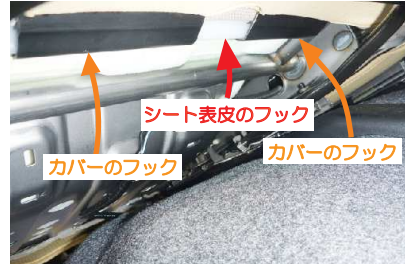
- 3** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みませす。背もたれの角度を調整して入れ込みませす位置で行って下されい。



- 6** カバー外側面の生地を、ヘラなどを使用して、シートとプラスチック部の隙間に入れ込みませす。
※図はシートリフター無し車です。



7 シートリフター付きの車は、リクライニングレバーを上げるとネジがあるので、そのネジをドライバーで外します。



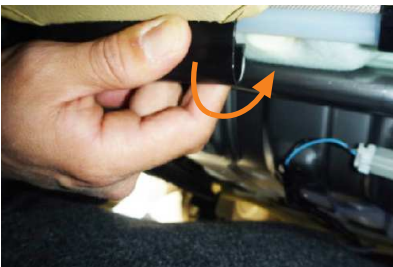
10 カバー前側のフックを固定すると図のようになります。



8 シートリフター付きの車は、外側後面部の隙間が狭いため生地が少し入りづらくなっています。プラスチック部を外に浮かしながら生地のシワがなくなるように入れ込んで下さい。きれいに生地を入れ込めたら**7番**で外したネジを元に戻します。



11 シートベルトバックルをカバーの加工穴から取り出して、生地を中へ入れ込みます。



9 カバーの前側に付いているフックを、シート裏のシート表皮を固定している白いフックの上から、はめ込み固定します。



12 カバーのラインを整えて、運転席座面の完成です。
※図はシートリフター無しの車です。



- 13 助手席座面はカバーを前側から後ろ側へ、カバーのラインを合わせながらかぶせます。



- 14 カバー内側面の生地は、シート背面から引き出して、背もたれと座面の隙間から引き出した生地と、マジックテープで固定します。その他の部分は、運転席側と一部形状は異なりますが、同様に取り付けます。



- 15 カバーのラインを整えて、助手席座面の完成です。

Point

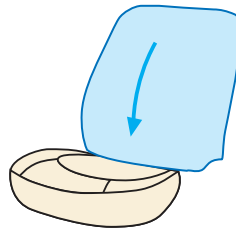


付属のシートカバー 取付補助ビニールの使用方法

背もたれ部分のシートカバーを装着する際、付属のビニールを使用するとシート本体とシートカバーの摩擦を軽減しスムーズに作業ができます。

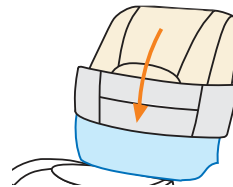
※ベーシックシリーズには取付補助ビニールは付属していません

①



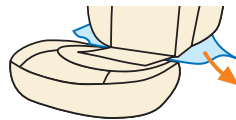
背もたれ部分のシートカバーを装着する前に、付属のビニールを被せます。この際、後で補助ビニールを引っ張り出しやすいように、カッターで両サイドに切り込みを入れておきます。

②



背もたれのシートカバーをシートラインに合わせて被せます。

③



シートカバーをしっかりと被せることが出来たら、ビニールを引っ張り取り外します。



1 始めにアームレストを外します。アームレストに付いているブラキャップを外します。



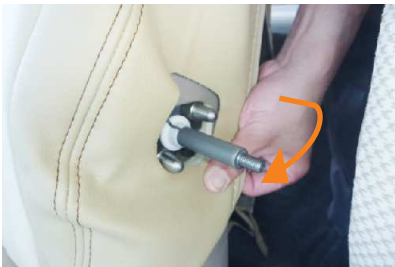
4 シートのラインに合わせて、カバーをシート全体にかぶせます。



2 ブラキャップを外すと中にナットがあります。ソケットレンチなどを使用してナットを外すと、シートからアームレストが外れます。



5 ヘッドレストの台座を取り出します。まず台座の片側のフチに生地をしっかりと入れ込みます。



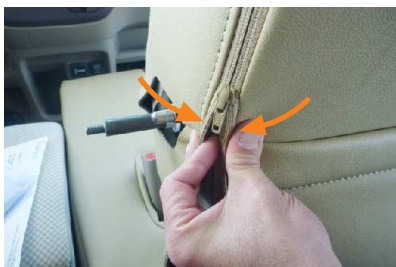
3 カバー側面のファスナーを開けた状態にします。シート内側面のアームレストの軸をカバーの加工穴に通します。



6 生地伸びを利用して台座を取り出します。



7 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



10 カバー側面のファスナーを生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。



8 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。サイドエアバッグ装備車は図の矢印位置に配線があります。カバーは配線を交わすように作っていますが、生地を引き出す際は、配線部分に気を付けて作業を行なって下さい。



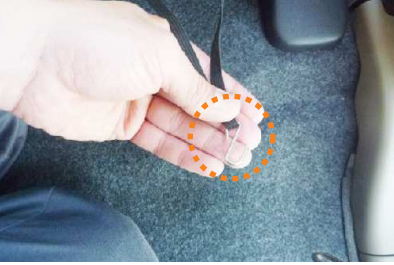
11 カバーからはみ出したファスナー部分は、折り返してカバーの中へ入れ込みます。



9 カバー側面の生地を、図の①～③の順番でシートに密着させるようにして、シワをなくしていきます。側面の生地がしっかりと張るまで繰り返し行って下さい。



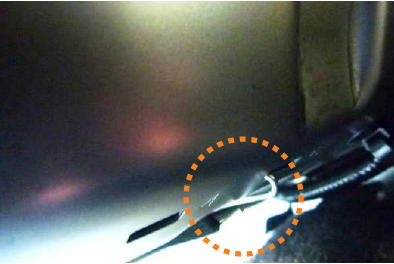
12 8番で引き出した生地とカバーの背面をマジックテープで固定します。



- 13** カバーの背面下に付いているゴムに、付属のS字フックを取り付けます。



- 1** カバーを前側から後ろ側へ、シートのラインを合わせながらかぶせます。



- 14** S字フックはシート裏の長方形に開いた穴部分に、引っかけて固定します



- 2** シート内側面の後ろ側に、生地を矢印方向へ引っかけるようにかぶせます。



- 15** カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。助手席側は一部形状は異なりますが、同様に取付けます。



- 3** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 4 シートを跳ね上げて、10ページ3番で入れ込んだ生地を引き出します。



- 7 シート内側の付け根部分です。こちらはカバー内側面の生地を突き上げるように矢印方向へ入れ込みます。



- 5 引き出した生地を直接シートにマジックテープで貼り付けて固定します。



- 8 シートを跳ね上げた状態で固定して、シートとプラスチック部の隙間に生地を入れ込みます。破線で囲んだ生地の方が見えなくなる程入れ込むと、しっかり固定されます。生地は一部入れ込めない部分があります。12ページ10番をご確認ください。



- 6 シート外側の付け根部分です。カバー外側面の生地を矢印方向へ入れ込みます。



- 9 カーブの部分は隙間が狭くなっています。生地やシートに傷を付けないように、無理せず入れ込んで下さい。力のいる作業ですのでゆっくり根気強く行なっていくことがポイントです。



Step 3

2列目背もたれの装着方法



- 10** 全ての生地を入れ込むと図のようになります。丸で囲んだ部分は生地が入れ込めないため、無理に入れ込もうとしないようにして下さい。



- 11** カバーのラインを整えて、2列目座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。



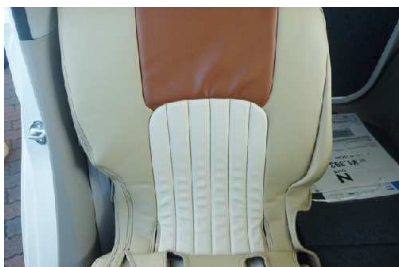
- 1** シートをロックする部分のプラスチックカバーを外します。シート背面からドライバーを使用してネジを2本外します。



- 2** 側面のピンを2本外します。ピンは図左下のような形状のピンです。図のようにヘラなどを差し込み、じわじわと手前に引いていくことで抜けます。力を入れすぎるとプラスチックカバーを破損する恐れがありますので、ご注意ください。



- 3** ネジとピンを外すと、プラスチックカバーが外れます。



- 4** カバー内側面のファスナーを開けた状態にします。シートのラインに合わせて、カバーをシート全体にかぶせます。



- 7** 座面を跳ね上げて入れ込んだ生地を引き出します。



- 5** ヘッドレストの台座を取り出します。



- 8** シート下の生地をピンを2本抜いて外します。ピンは12ページ2番と同様のピンです。ピンは指でピン周りの生地を掴んで引き抜きます。



- 6** 背もたれと座面の間隙間に生地を入れ込みます。



- 9** ピンを抜くと図のように生地が外れます。



- 10** 13ページ7番で引き出した生地を、軸を交わしシートに巻き付けるようにして、直接シートにマジックテープで貼り付けて固定します。



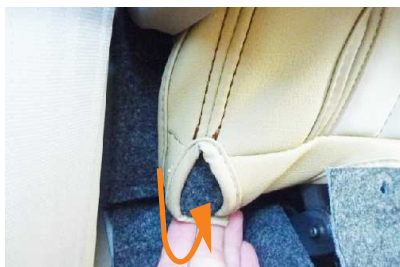
- 13** 13ページ9番で外した生地を元に戻します。シートの付け根部分は図のようになります。



- 11** シート付け根部分の内側です。側面の生地は背面から巻き付けるようにして、直接シートにマジックテープで貼り付けて固定します。



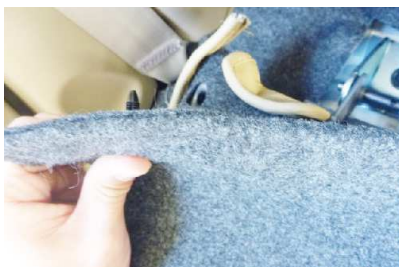
- 14** カバー内側面のファスナーを、生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。ファスナーを全て閉じた後に、カバーからはみ出したファスナー部分を、折り返してカバーの中へ入れ込みます。



- 12** シート付け根部分の外側です。側面の生地は背面から巻き付けるようにして、直接シートにマジックテープで貼り付けて固定します。



- 15** カバー背面の生地を、直接シートにマジックテープで貼り付けて固定します。



- 16** シート背面下の生地を、ピンを2本抜いて外します。ピンは12ページ**2番**のピンと同様のピンです。指でピン周りの生地を掴んで引き抜きます。ピンの位置は**17番**の丸印を参考にして下さい。



- 17** ピンを外すとシート背面下の生地が図のようにめくり上がります。



- 18** めくり上げた生地に、カバー両側面に付いているマジックテープを、シート背面へ引き出して直接貼り付けて固定します。



マジックテープは生地の内側の方へ貼り付けます ※端だと表から見える場合があります

- 19** めくり上げた生地に、カバー両側面に付いているマジックテープを引き出して貼り付けます。マジックテープを貼り付けたためめくり上げた生地を元に戻します。



- 20** 始めに外したプラスチックカバーを元に戻します。ピンが刺さる穴に生地がかぶらないように、穴の位置に生地を引っかけるようにして交わします。



- 21** プラスチックカバーを生地を挟み込み元に戻します。



- 22** リクライニングレバーの内側にあるネジをドライバーを使用して外します。ネジを外してレバーを回っているプラスチック部を外します。



- 1** 1列目ヘッドレストです。平らなプラスチックが付いている方が前になります。カバーを図のように裏返して、ヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。



- 23** 生地を挟み込みプラスチック部を元に戻します。



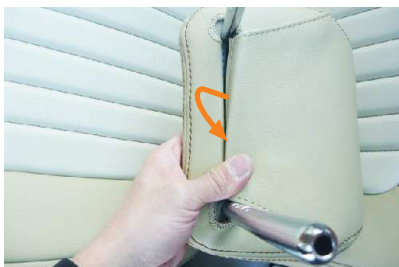
- 2** ヘッドレストのラインからずれないようにカバーを均等に引き下げて、ヘッドレスト全体にかぶせます。



- 24** カバーのラインを整えて、2列目運転席背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。



- 3** ヘッドレストをシートから外します。ヘッドレスト裏で、生地を内へ寄せながらマジックテープを固定します。



4 ヘッドレスト裏でブラフックを固定します。



7 ヘッドレストをシートに戻します。カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。



5 ブラフックの固定方法は、カギ状のフックに平らな方のプラスチックを生地と一緒に折り返して、はめ込み固定します。



8 2列目ヘッドレストです。平らなプラスチックが付いている方が前になります。2列目ヘッドレストは図のように、カバーを下から上へ持ち上げようにかぶせます。



6 ヘッドレスト裏は図のようになります。



9 ヘッドレスト後ろ側にカバーをかぶせていく際、図の丸印あたりの生地に負荷がかかりやすくなります。生地を後ろ側へ寄せながら、慎重にかぶせるようにして下さい。

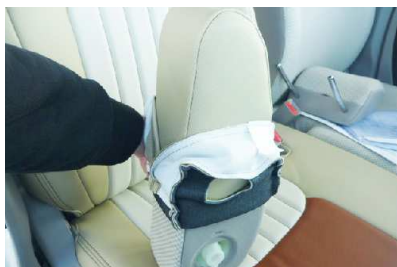


Step 6

アームレストの装着方法



- 10** ヘッドレスト裏で生地を内へ寄せながらマジックテープで固定します。



- 1** カバーを図のように裏返し、アームレストのラインに合わせて、アームレストの先端まで生地が張る様にしっかりとかぶせます



- 11** 1列目と同様にブラックを固定します。2列目ヘッドレスト裏は図のようになります。



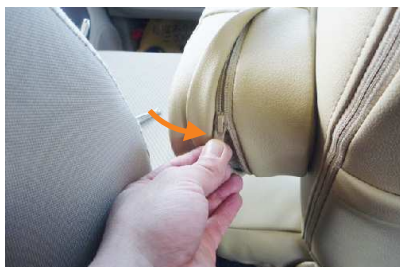
- 2** アームレストのラインからずれないようにカバーを均等に引き下ろして、アームレストの内側のみカバーを全てかぶせます。



- 12** ヘッドレストをシートに戻します。カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。



- 3** アームレストをシートに戻します。
※ブラキャップを付け忘れないようにご注意ください。



- 4** 外側の生地も全てかぶせて、シート背面から生地を内へ寄せながらファスナーを慎重に閉じます。



- 5** カバーのラインを整えて、アームレストの完成です。



1列目



2列目



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816